

平成 21 年 9 月 12 日

東京フォーラム

於：湯島聖堂

中斎塾 東京フォーラム

平成 21 年 第 8 回講話

おはようございます。8 月は気持ち良い夏を過された方、あまり順調でなかった方、色々おられると思います。皆さんの顔を拝見しない間に、世の中がどんどん変わりました。変わるというのは良いことだと思っています。

では、恒例の質問を致します。

恒例の質問

昨日一日、嘘をつかなかった方、どれくらいおられますか？

(・・・沢山手が挙がる)

昨日一日、有難うと言ひ、有難うと言われた方は手を挙げて下さい。

(・・・沢山手が挙がる)

夜眠る時、「今日は知足だった。良い日だったな」と思って眠れた方は手を挙げて下さい。

若干、手の挙がらない方がいらっしゃいました。

眠る前に、<今日は良かったな>と思って眠るとぐっすり眠れます。朝起きてから寝るまでの間ずっと思い出してみ、良かったと思えるものを何か思い出して下さい。そうすると気持ちの良い何かが出るようです。人間、死に顔は非常に穏やかで良い顔になるそうですが、それは亡くなった後に、耳の後ろの方から顔がほぐれてくる何か良い分泌物が出るのだそうです。ですから寝る前に、<今日は良い日だったな>と思って眠れるように努力して戴くとよろしいでしょう。

今日の論語

何度も申し上げているように、論語は自分自身の体験に照らし合わせて、中に書いてある言葉を置き換えて、自分自身に役立つように、なるほどと納得できるような読み方をして下さい。気に入った科白があれば手帳か何かに書き留めて、常時持ち歩いて見るとよいでしょう。

本日は八佾第三 12～16章です。

まつ いま ごと かみ まつ かみいま ごと しいわ われ まつり あず
祭るには在すが如くし、神を祭るには神在すが如くす。子曰く、吾 祭に与からざ
れば、祭らざるが如しと。

神を祀る場合には、神がそこにいると思って真心を尽しながらお参りをすれば良い。孔子が言うには、先祖を祀る場に何らかの理由で出なかった場合には、祭りをやらなかったように感じる。

この章を読んで咄嗟に浮かんだのは山田方谷です。私は8月中、山田方谷の「擬対策」に取り組んでおりました。山田方谷の両親に対する想いというものは、非常に胸に迫ってくるものがありました。方谷は晩年になると庵を作って、そこに出かけて行っては両親、特に母親のことを思い出したということです。山田方谷が庵に行って座って手を合わせていると、それを見た人達は、方谷が先祖と対話をしているように見えたそうです。両親のことを非常に大切にしていたのだと思います。方谷は14歳で母親を亡くし、15歳で父親を亡くしていますから、両親に対する想いは、相当なものがあつたと思います。

衣食住に何不自由なく育てると、親不孝な子供が育つようです。衣食住に少し不自由な思いをさせて、親子と一緒に苦労をすると、どうも孝行息子が育つようでございます。

おうそん か と いわ そ おう こ むし そう こ い
王孫賈 問いて曰く、其の奥に媚びんよりは、寧ろ竈に媚びよとは、何の謂いぞやと。
しいわ しか つみ てん う いの ところな
子曰く、然らず。罪を天に獲れば、祈る所 無きなりと。

そ おう こ むし そう こ
其の奥に媚びんよりは、寧ろ竈に媚びよ・・・実権を持っている人間に対して媚びよ。
つみ てん う いの ところな
罪を天に獲れば、祈る所 無きなりと・・・悪いことをして、助けてくれと祈るのはどうにもならない。悪いことをしたら、じたばたせずに素直に罪を受けなさい。

王孫の賈という人が、「奥（衛の靈公）のご機嫌を取るよりは、実力のある私に近寄ってらっしゃい」と孔子に水を向けたわけです。

孔子が「それはとんでもない。私は不正を犯してから、天に許しを請うような事はしたくはない。許しを請う場所はない」と答えています。

色々な学者の先生方が書いている中で、私は貝塚茂樹先生の解説が気に入りました。「願いごとなら、奥の神棚の大神さまより、へっつい荒神さまよ」とあります。

これを今の民主党で考えてみると、民主党の実権者は誰でしょうか？ 鳩山さんは実権を持っているように見えるけれども、どうでしょうか。「大神さまになったように見える人よりむしろ、竈の神様に・・・」の通り、鳩山詣でをするよりも、小沢詣でをした方が仕官の道は早いのではないかと考えている議員が多いのではないのでしょうか。

子曰く、周は二代に監みて、郁郁乎として文なるかな。吾は周に従わん。

二代とは、夏王朝と殷王朝です。その礼楽制度を言っています。

夏王朝は美しいし、殷王朝は実用本位です。そこらへんを受け継いで、周は素晴らしい文化を作っていた。私は周の礼楽制度を取り入れたいと思う、と孔子が言っています。

私のやっている会社は、今、二代目を後継者に据えようと思って鍛えています。

会社の二代目もしくは三代目が、先代・先々代を見て、「よく会社を立ち上げたな、素晴らしいな。先代・先々代の哲学で会社を運営していきたい・・・」と思う。そのように仕込みたいと思っています。

子曰く、大廟に入りて、事毎に問えり。或ひと曰く、孰か郷人の子を礼を知れりと謂うや。大廟に入りて事毎に問えりと。子之を聞きて曰く、是れ礼なりと。

礼の基本は、自分が分かっている年長者や専門家たちに、「これで間違いございませんか。これでよろしいですか」ときちんとして一つ一つ聞くのが、相手を尊重することだから良ことだ。

どこかの組織に入って、新参者が大きな顔をして上に立つ。先日、ダイエーの元会長の林文子さんが横浜市の上野市長になりました。偉いポストにスツとついて、又、選挙で偉いポストに就いたわけです。そういう人は、こういった礼の基本などをご存知なのかと、余分なことですが思いました。スポットが当たっている大阪府知事や宮崎県知事なども、礼の基本を知れりや否や？ と思います。長幼の序で、周りを持ち上げておくことがよからうと思います。

子曰く、射は皮を主とせず、力科を同じくせざるが為なり。古の道なり。

弓を射る時の態度を見て、腕力がある人は強力で弓を引けるけれども、比較的非力に生

れついた人は、そんなに強く弓はひけません。弓とはその人間の心のレベルの高さを拳撃動作で見るのであって、力任せに的を射抜かなくても良い。的に当たるかどうかの問題なのだということです。

マラソンの選手は体重別では分かれていませんね。柔道は体重別で対戦しますが、初めの頃は、「小よく大を制する」とか、「柔よく剛を制する」ということで、今のようなスポーツ化はしていなかったはず。今の柔道のやり方を見ると、柔道が生まれた時とは、大分変わってきたと感ずます。

心に残る言葉

今日は論語の中からとりました。視・観・察で、鳩山さんを観たいと思います。

「子曰く、其の以^しわ^そな^なところ^みを^そよ^よところ^みを^そやす^{やす}ところ^{さつ}を^{さつ}察すれば、

人^{ひと}焉^{いずく}んぞ^{かく}度^{かく}さんや、人^{ひと}焉^{いずく}んぞ^{かく}度^{かく}さんや。」

論語 為政第二 10

最近テレビを見ていると鳩山さんの顔が大写しになるので、これが今度の新しい日本の顔だなと思いながら、いつも視・観・察と思って見えています。

視とは、その人がどういう言葉を言い、どういう行動をするかを見る。目に映るものを見て、人間性を見る。

観になると、動機を見ます。今、鳩山さんは組閣に関して「一気に決めます」と言い続けていますが、ポツリポツリ、誰を幹事長にするだとか、官房長官は誰だとか、財務大臣に藤井さんの名前が上りましたが小沢さんに相談したら白紙に戻した・・・等の話が続いています。これはよろしくないですね。なぜこの人をそのポストに就けたいかという鳩山さんの動機をみれば、日本の首相として良いのか悪いのかが少しずつ見えてくる。

察は、その人がどこで満足するかです。16日にそのあたりが見えてくると思います。組閣が終って、どういう表情で話をするか非常に注目するところだと考えています。

自分の身の周りも視・観・察で見れば、結構その人の本心が見えるし、付き合い方も見えてくると思っておりますので、私はこの視・観・察を大いに使っています。

テーマ 判断の三原則 身の周りのことに注意

本質・大局・歴史で物事を見る時に、身の周りのもの、小さな事をよく見ていくとよいでしょう。そうすると、大きな川の流れが変わってきたということにハッと気が付きます。

最近スーパーやコンビニで、ものの値段が下がっていると感じませんか。食料品も生活応援価格と銘打って、125 円のものが 100 円になっていたりします。そういった小さなものがいくつか積み重なって、大きな川の流れにつながります。大きな川の流れとは、当然、物価が下がりつつある。デフレがどんどん進んでいるということです。以前私は、大きなもの・重たいものは値が下がると言いました。ところが今は、私の見込み違いでしたが、食べるものが下がっています。デフレの進み方が半端ではなくなってきました。デフレはずっと延々と続いていますから、それが加速を始めたと言えます。スパイラルが続いていくと、ある日突然、ハイパーインフレが起きます。なぜなら借金は返していないのですから。どんどん物価が安くなっていき、スーパーに買い物に行って、カートでどさっと買い物をする人が少なくなっています。当然、デフレが進みますね。しかし日本の借金は相変わらず増え続けているわけですから、いくら節約してみても、借金に押し潰される時期が必ず来ます。私は前から、断崖絶壁を転がり落ちるのは再来年だと言っています。再来年には凄まじい経済の変動が起きるだろうと思っています。

身の周りの小さなものを見ていく。出来れば同じものを継続して見ていくと良いでしょう。ちなみに私は、キャベツの値段を気にして見えています。自分の身の周りの出来事の何か一つか二つ決めて、ずっと定点観測し続けていくと、ある日突然、大きな川の流れが見えてきます。少なくとも3ヶ月続ければ、少しは見える。半年、1年と続けていくと、川の流れ全体が見えます。これは判断の三原則で、大局を見る時に非常に役に立ちます。

身の周りの事に注意と申しましたのは、今一つ、自分自身の年齢を見るにも役に立ちます。だんだんと自分の身の周りのことで、忘れ物が増えてくる。一日に一つか二つ程度ならよいのですが、自分が段々歳をとった時に、どこら辺までだったら許容範囲なのか、チェックしておくといよいでしょう。

時事問題

皆さんは今回の総選挙に行かれましたか？ 投票所に行って感じたのは、自民党にはもう入れたくないと思っていましたので、入れませんでした。何とか民主党に入れようという気持ちがあったのですが、候補者の名前を見たら入れたくなくなりました。結果として白票を投じて来ました。今回の自民党も、内閣総理大臣としての指名選挙で白票を投じるかどうかを盛んに揉んでいると言います。実際には白票を投じないという事で固まったようですが、白票(棄権票)を入れるという事を正式にもっともっと進めればよいのになと

思います。二者択一で受け皿がないのはいけないと思います。

総選挙で小選挙区制であるが為に、あれだけ大きな結果が出たわけです。今回の民主党に対して100日ルール、いわゆるハネムーン期間は穏やかに見守ってあげようという事を日本のマスコミも多分するだろうと思いますが、それが終わった後はどうなるでしょうか。大きな公約を大分していますから、この公約が上手くいくはずがないと私は思っています。例えば子供手当を4年間と謳っていますが、まともが続くと思う方はどれくらいおられますか？ 第一、子供手当が実行できるかどうかも怪しい。もう一つ、高速道路無料化が実行できると思う方はどれくらいおられますか？

・・・皆さん実行するだろうと思っておられる方は非常に少ないですね。

民主党に対して、<期待している。こういう事をして貰いたい>と思うものがある方は教えて欲しいのですが、どうですか・・・？

(会員)・・・マニフェストに出したものを、優先順位をつけて、透明化して貰いたい。期待していて、そういう事をやると思っていますか？

(会員)・・・多分やらないと、次で駄目になります。でも変わると思っています。

私も大体に似たようなことを考えています。4年経って自民党が順調に再建すれば、自民党にも芽が出るでしょうが、自民党は相変わらず駄目でしょうし、民主党には裏切られ裏切られの連続でしょうから、4年後には民主党議員は激減すると思います。あまり良い予測はできません。でも今のようなことをすれば少しは変わるかもしれません。

私が民主党に期待していることを申します。以前お話ししましたブータンはGNH(国民総幸福量)を打ち出して、その国が幸せであるかどうかは、お金をどれだけ稼いだかではなく、国民一人一人が幸せだという実感をどれだけ持てるかで、それを我々は目指すのだと国王が宣言しました。ブータンに行きましたら、そう思っている人がかなりいました。

民主党も4年間の間に、日本が世界に<幸せとは何か>ということを大きく打ち出せるような、世界の国々が幸せだと思って、尚且つ、地球上で生き残れる種族であり続けるためにはどうあるべきだという、数値化した目標を掲げられれば良いと思います。二酸化炭素削減25%では話になりませんが、もう少し何か、世界の国々でなるほどと思う、GNHのようなものを出せば良いなと思っています。

今、氣になっている事は、民主党が日本の国を引っ張っていく時に、何か一つでもよいから目標となるようなものを出してくれると良いなと思っています。それと、危機が生じた時に、どこまで対応できるだろうかと思っています。例えば新型インフルエンザですが、豚による新型インフルエンザと呼ばないで「新型インフルエンザ」と言っていますので、

新型インフルエンザでは死なないではないかという風潮になっています。マスクについても、何でもよいという風潮になっています。抗菌マスクという話がどこからも出ていません。これはおかしいと感じています。今、新型インフルエンザが蔓延していますが、今朝この会場に来られた時に、入り口の消毒用のアルコールジェルで手を拭いて来られた方はどれくらいおられますか？ 鳥による新型インフルエンザが発生した時には、今の一般に使われている知識は逆効果ですから、大変な事になると思っています。

最後に、民主党に対して気になっているもので、非核三原則（作らず、持たず、持ち込ませず）があります。密約を追求するということですが、皆、言わず語らずで、持ち込んでいるというのは常識の中に入っていると思います。「核を持ち込ませず」は嘘だと今更追及して明るみに出して、何なのでしょう。そこまで決める必要はあるかと感じます。

本日の講話はこれで終了致します。有難うございました。